

犬と歩行視 part-2

実験と演習: Case of Goh Hayashi + Hiroko Nakatsuka

展覧会名称	犬と歩行視パート 2
会期	2013年10月5日(土) ~ 11月17日(日)
開館時間	11:00 ~ 19:00 (最終入場 18:45 まで)
休館日	月曜日 (祝日の場合は開館、翌火曜休館)
企画	犬と歩行視実行委員会、京都市立芸術大学構想設計高橋悟研究室
主催	京都市立芸術大学
助成	「生存の技法 / 医療・芸術・脳科学融合領域」プロジェクト (科学費 MEXT/JSPD24320043)
協力	安藤康彦, 小杉美穂子, 池澤茉莉, 倉智敬子, 杉山雅之, 持田明美, 永田絵里, 牧口千夏, 西岡勉, 姜基環, 赤西信哉, 稲垣若菜, 奥村りな, 南大樹
観覧料	無料
お問い合わせ	075-253-1509

「赤い火かき棒をあまり長くもつな、火傷するぞ。あまり深く切るな、血が出るぞ。」

「しかし、『大きくなる』、『減少する』、『赤くなる』、『緑になる』、『切る』、『切られる』などの意味は、まったく別種類のものである。それは、事物の状態や、物体の根底にある混合物ではなく、この混合物に由来する、表層での非物的なできごとである。———ひとつの哲学の精髓は、何よりもまずそれが、存在と概念に割りふる、新しい配分の仕方であられる。ストア学派の哲学者たちは、今まで誰も見なかったところに境界線を引き、それを越えさせようとする。その意味で、彼らはあるゆる考察の位置をかえている。」———『意味の論理学』ジル・ドルーズ

林剛+中塚裕子は1983年から1991年の9年間、京都市美術館アンデパンダン展を会場とする壮大なスケールのプロジェクトを展開した。「The Court 天女の庭 / テニスコート」(1983年)に始まる彼らの仕事は、textual (言葉の織物) と tectonic (構築設営) が相互に絡み合いながら変化してゆくダイナミックなプロセス (航海日誌) を体験させるものである。かれらの作品には、今日の鑑賞者の気に入るあらゆるものがある。子ども達、特に女の子たちのための本、異様で秘境的な、素晴らしいことば、格子・コード・コード解説、デッサンと写真、深い精神分析的な内容、典型になるような論理的・言語学的形式主義、そして現実の楽しみを超えたところにある何か別のもの、意味と無意味の戯れ、カオス・宇宙。彼らが存在と概念に割り振る新しい配分方法は、今まで誰も見なかったところに境界線を引き、それを越えさせようとする力をもっている。

本展覧会では、「The Court 天女の庭 / テニスコート」(1983年)の試験的再制作、概念模型、コンピューターグラフィックスによるプロジェクトの展開プロセス、プロジェクトにまつわる資料、ダイアグラム、メモなどの展示によって、彼ら(林+中塚)の仕事に改めて接近する試みである。言語と無意識との婚姻がすでになされ、極めてさまざまなやりかたで扱われたので、この婚姻がかれらにおいてまさにならぬのか、彼らにおいて、また彼らによって、その婚姻が何と結びつき、何を祝ったのかを探求しなければならない。

お問い合わせ: 075-253-1509 infokcua@gmail.com

<http://www.kcua.ac.jp/gallery/>

関連プログラム

■ H'uman Research & Experiment Program 「人`」

◎リサーチー 1 「Around The Court : 1983-1992 京都アンデパンダン」

日時: 10月20日(日) 15:00～

出演 井上明彦(京都市立芸術大学美術学部教授・造形作家)

KOSUGI + ANDO (美術家)

中谷至宏(キュレーター 京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化芸術企画課担当係長)

ゲスト 中塚裕子(美術家)

進行 高橋悟(京都市立芸術大学美術学部教授)

◎リサーチー 2 「創造の為のアーカイブ part-3 「死語 / 私語のレッスン」

日時: 11月17日(土) 15:00～

出演 建畠哲(京都市立芸術大学学長・美術評論家・詩人)

篠原資明(京都大学大学院人間・環境学研究科教授)

進行 高橋悟(京都市立芸術大学美術学部教授)

◎ KYOTO EXPERIMENT 2013 フリンジ企画 「使えるプログラム」

パフォーマンス「新しい宿に寄せて」

出演: けのび

日時: 10月12日(土) 16:00 開演 17:30 終演

受付・開場: 15:45～

※途中入退場可※ 15:30-17:30 は展示鑑賞のみのお客様は 1F 展示室へはご入場頂けません。

※開演 30 分前より開場まで、チケットをお持ちの方も入場していただけます。

料金: ¥2000

主催: 京都市立芸術大学, KYOTO EXPERIMENT 京都国際舞台芸術祭 2013

(詳細は「使えるプログラム」<http://kyoto-ex-useful.jp> をご覧ください)

◎ レクチャー 「サバイバル・マインド～言語的空間と視覚的空間」

日時: 10月13日(日) 15:00～

講師: 下條信輔(カリフォルニア工科大学実験心理学教授)

◎ ワークキングラボ 参加無料・要事前申込

「犬も歩けば / 棒歩き」

日時 10月27日(日) 15:00～

「だぶるポートレート: 穴あき鏡と私・あなた」

日時: 10月26日土曜 15:00～

「脳科学と芸術の実験と制作ー 2」(続編サマーアートスクール)

日時: 11月9日(土) 15:00～

PRESS RELEASE

@KCUA

KYOTO CITY UNIVERSITY OF ARTS **ART GALLERY**
京都市立芸術大学 ギャラリー・アクア [堀川御池ギャラリー内]

お問い合わせ: 075-253-1509 infokcua@gmail.com

<http://www.kcua.ac.jp/gallery/>

■ 参考作品



The Court 天女の庭 / テニスコート

林剛+中塚裕子
1983年



コートシリーズ

林剛+中塚裕子
1983年



See Saw

林剛+中塚裕子
1983年